

給食食材の放射線量の測定結果について

福島第一原子力発電所事故に伴う学校給食食材に対する保護者の方々のご不安を軽減するため、7月に学校給食で使用する食材の中から使用頻度の高いものを中心に放射線量の測定を実施しました。

1 検査日 6月30日(木)

2 検査方法

牛乳…上下水道局の放射線測定器により測定

野菜…検査機関「日本冷凍食品検査協会」(横浜市金沢区)に委託

3 検査結果

測定食材	産地	測定結果 (Bq/kg)		
		放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137
牛乳	神奈川、栃木、千葉、山梨産ブレンド乳	不検出	不検出	不検出
ホウレンソウ	群馬県昭和村	不検出	不検出	不検出
キャベツ	群馬県嬬恋村	不検出	不検出	不検出
ニンジン	千葉県香取市	不検出	不検出	不検出

検出下限値 10.0 Bq/kg (10.0 Bq/kg 未満は「不検出」となります)

【参考】食品衛生法の暫定規制値 (単位 Bq/kg)

放射性ヨウ素	飲料水	300
	牛乳・乳製品 (注)	
	野菜類 (根菜、芋類を除く)	
放射性セシウム	魚介類	2000
	飲料水	
	牛乳・乳製品	200
	野菜類	
	穀類	
肉・卵・魚・その他	500	

(注) 100 Bq/kg を超えるものは、乳児用調整粉乳及び直接飲用に供する乳に使用しないよう指導することとなっています。

(お問い合わせ先：学校教育部学校保健課給食担当 電話 046-822-8487)